

●幹事報告 北条 澄雄幹事

- 例会日変更のお知らせ
  - ・苫小牧北R.C.の10月18日の例会は10月16日家族会を兼ねて午後3時よりウトナイ観光ホテルで行います。
  - ・森R.C.の10月12日の例会は10月13日にガバナー公式訪問に合わせて午後1時より森商工会議所にて行います。

●親睦活動委員会 中野 亮委員長

- ニコニコBOX投入のお知らせ  
中野宛会員…会報に写真がのりましたので 安藤会員…しばらくぶりの夜間例会ですので 市川会員…ネームプレート忘れましてので

●草柳大蔵氏ご紹介 国際奉仕委員会 清水 幹夫委員長

本日は国際理解を深めます為のアプローチと致しまして、特別講演を企画し草柳大蔵氏をお呼び致しました。  
草柳先生は今さらご紹介申し上げるのも失礼な程著名な方でございます。ご紹介の例にならない簡単にご紹介させていただきます。先生は東大を卒業され、大宅マスコミ塾の塾幹として秀才揃いの大宅門下中でも文書・座談・企画・の三拍子揃った逸材と評されております。特に方法論をもった評論家と高い評価を得ております。その評論活動も、政治・経済・教育・芸術・と幅広く、代表作として文芸春秋第28回読者賞受賞作“現代王国論”を始め“実力者の条件”等多数著書がございます。又テレビ・ラジオ、等数多く出演され、特に北海道ではSTVにおいての“お早よう草柳大蔵です”にて年間ご出演頂きました。先生は終戦後帯広の航空偵察隊長として在道致しており、北海道に大変な愛着をもっておられます。本日の“国際社会と日本”期待してお聴きしたいと思います。

●卓話 “国際社会と日本” 評論家 草柳 大蔵氏

本日は国際奉仕委員会の努力によって素晴らしいスピーチを得て“国際人”としての様にあるべきかと問う前に、戦後の日本社会における、政治・経済・教育・家庭が、現代の若者を含む我々日本人をどの様に造り変えてしまったかを話し、日本人として、かくあるべき姿を指摘し、草柳先生の独自の方法論を展開されました。非常に高度な内容にもかかわらず、聴く者を引込む話術は流石でした。(本日の講演は全て収録してあります。後日会報別冊として掲載致します。 会報委員会)

●出席報告

会 員 数	68名	出 席 率	函 館 北 (10/ 5 )	98.53 %
出 席	38名		函 館 東 ( 9/27 )	97.81 %
欠 席	29名		函 館 ( 9/29 )	93.23 %
他クラブ出席	28名		函館五稜郭 ( 9/30 )	100.00 %
出席合計	67名		亀 田 ( 9/26 )	88.25 %
出席除外者	0名			

次回例会日 10月26日

プログラム 言葉のアヤと健康 函館有鱗会 会長 上牧 豊道氏



第251地区 函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

SERVE TO UNITE MANKIND

全人類を結びつけるために奉仕せよ

(R.I. 会長 W. ジャック デービス)

第671回例会

1977~1978 第17号 1977. 10. 26



ロータリー情報委員長 俣野 純夫会員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

“言葉のアヤと老人の健康” 函館有鱗会 会長 上牧 豊道氏

第670回例会記録

- 司 会 下郡山 信 一会長
- 齊 唱 それでこそロータリー
- ビクター 函館R.C. 外山 健吉君外6名 五稜郭R.C. 中川 純一君外2名 函館東R.C. 小西 一郎君外3名
- ゲスト 大谷女子短期大学 講師 若山 悦子女史
- 会長報告 下郡山信一会長  
本日は多数のビクターのお集りを頂いたと共に、日航機そして西独ルフトハ



第672回例会

1977~1978 第18号 1977. 11. 2

SERVE TO UNITE MANKIND  
全人類を結びつけるために奉仕せよ  
(R.I. 会長 W. ジャック デービス)



国際奉仕委員長 清水 幹夫会員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

思う事・思う時 日赤奉仕団 数馬 静志女史

第671回例会記録

- ◎司会 下郡山 信一会長
- ◎斉唱 手に手をつないで
- ◎ビジター 函館R.C. 大坂谷道三君他8名 函館東R.C. 安田 昌秀君  
五稜郭R.C. 石尾 広道君他1名 亀田R.C. 堀川 昭雄君
- ◎ゲスト 函館有隣会 会長上牧 豊道氏

ンザ機のハイジャック事件が続発した折から、その日航機に塔乗されて“日本赤軍と恐怖の4日間”を体験なされました、大谷女子短大講師の若山悦子先生をゲストとして、お迎えさせて頂きました事を、喜びと共にお礼を申し上げる次第です。後程、若山先生より貴重な体験談をお聞かせ頂きますのでご期待下さい。

◎情報委員会 侯野 純夫委員長

10月26日午後6時より8時まで、国際ホテルに於て「新人教育」を行いたいと思います。出席義務者は、竹林、上野、南の三君です。新人教育と申しても大げさなものでなく、ロータリー精神を理解して頂く為のお互いの話し合いの場として考えて頂いて結構だと存じます。新人三君には、よろしく御出席の程を。

◎親睦活動委員会 中野 亮委員長 ニコニコBOX投入のお知らせ

山矢会員・沢田会員・竹林会員……夜間例会欠席のおおわびに  
伊藤会員……なんとなく  
市川会員……草柳大蔵氏の卓話に感銘しましたので

◎幹事報告 北条 澄夫幹事

- ・I.C.G.F.出席依頼 11月23日、12時より18時まで森ロータリークラブ主催にて開催されますので、御都合のつくお方は是非ご出席下さい。申込用紙を回覧致します。
- ・例会日変更の御知らせ 函館東ロータリークラブでは一千回例会を記念して10月25日午後6時より共愛会館にて夜間例会となります。ビジター料は2,500円です。

◎卓話 “日本赤軍と恐怖の4日間” 大谷女子短期大学講師 若山悦子女史

無事帰国され、末だにジェット機の爆音を聞いた丈でも激しい頭痛が感じられると云う身心共に疲労されている状態での卓話であったが、さすがは教育者単々と談られる焦熱地獄ながらの“日本赤軍との恐怖の4日間”の50度近き機内に於て不安と疲労と幾度かくり返えされた絶望感、まさに生死の境界をさまよわれ乍らも、するどく状況を判断したり観察されて居られた事が言葉の端々に感じ取られました。卓話後下郡山会長外5名の会員から質問もなされましたが、その応答にても高価な代償と日本政府を始め各国関係者の最大の努力に對しての報恩の念に燃えておられる事と、二度と再びくり返してはほしくない事件の回想が非常に印象的であった。

最後に下郡山会長の結びの言葉の通り「無事帰国されたからこそ貴重な体験と申す事が云えるのでしょ」と。正に貴重な体験談を拝聴させて頂きました。

◎出席報告

会員数	68名	出	函館北(10/11)	100.00%
出席	50名		函館東(10/4)	97.77%
欠席	18名	席	函館(10/6)	94.74%
他クラブ出席	18名		函館五稜郭(10/7)	100.00%
出席合計	68名	率	亀田(10/3)	88.25%
出席除外者	0名			

次回例会日 11月2日

プログラム “思う事、思う時” 日赤奉仕団  
数馬 静志女史